

「親の学習」プログラム

2-4

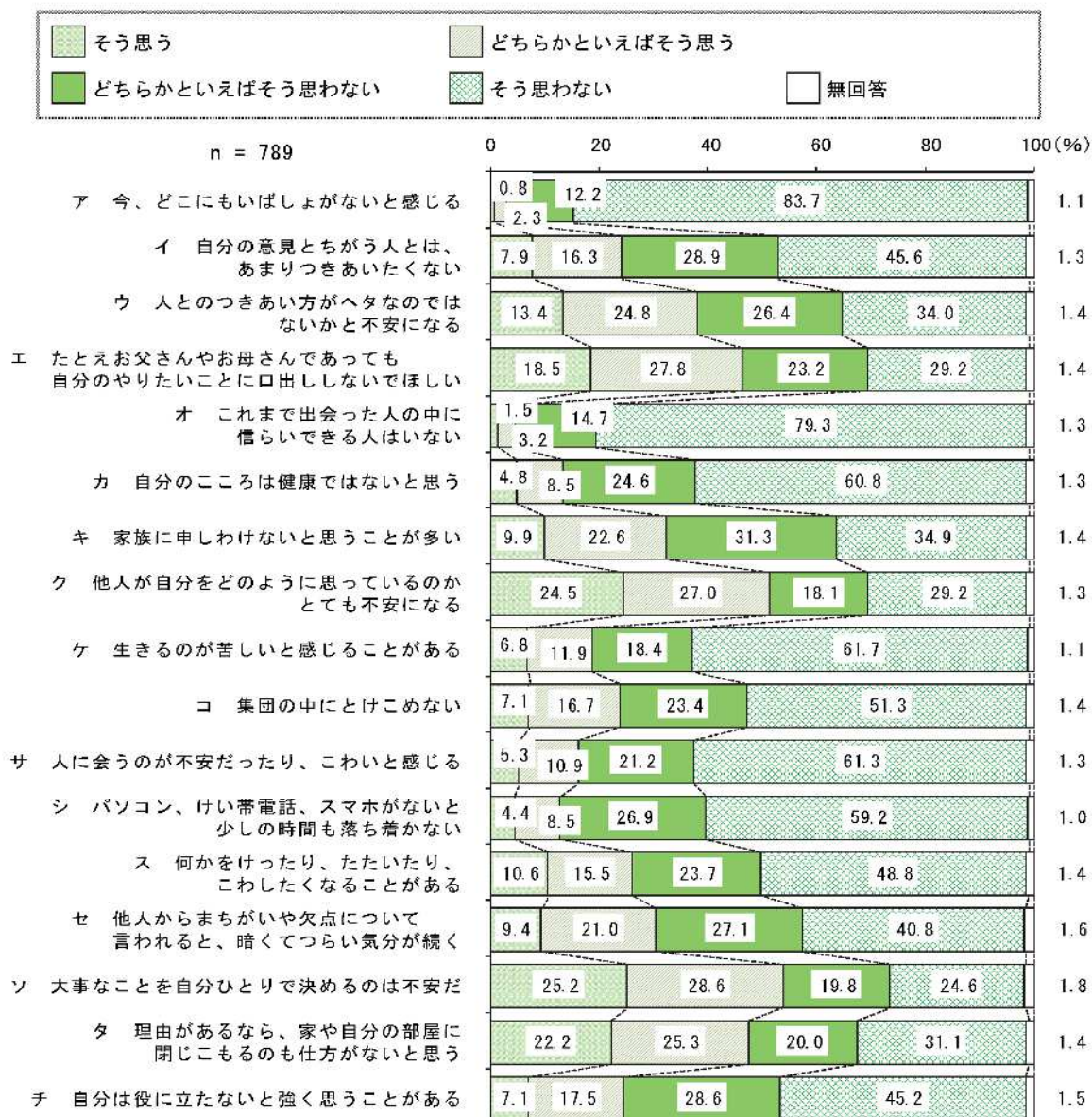
家族の役割

子供の成長とともに、親や保護者など、子供に関わる周囲の大人の悩みは変わります。
そこで、家族の中でのそれぞれの役割について考えます。
また、子供からみた「あなた」の姿についても、考えてみましょう。

ワーク
1

つぎの資料を見て、気づいたことをメモしてみましょう。

あなた自身に対して思うこと



メモ1

メモ2

メモ3

メモ4



グループに分かれて、話し合ってみましょう。

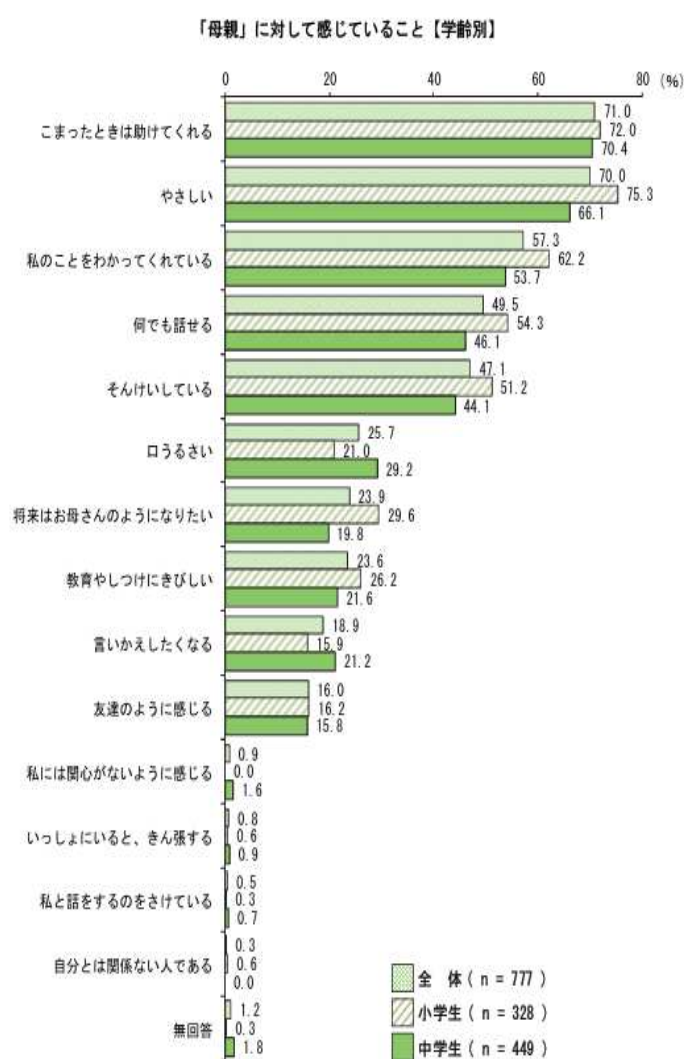
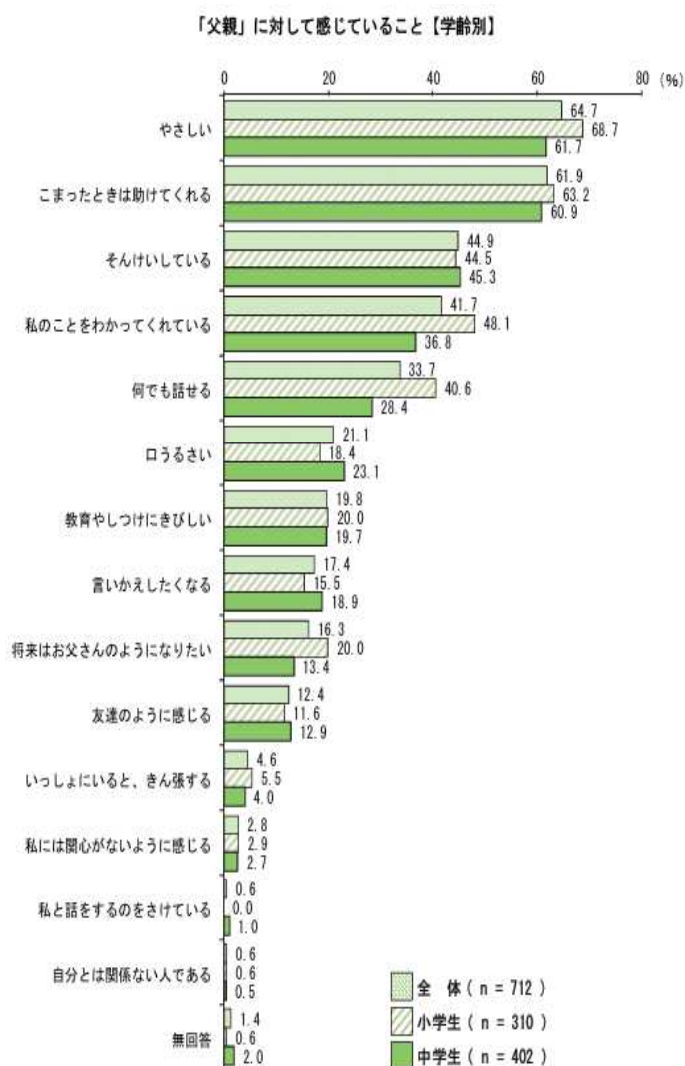
- ① グラフをみて気づいたことはなんですか。
- ② あなたが小・中学生だった頃のこと思い出してみよう。
- ③ 寂しいとき、不安なとき、あなたが小・中学生ならだれに相談しますか？
- ④ 上記①～③に記入したことをもとに、グループで話し合ってみよう。



ふりかえり

①話し合いで、参考になった意見や考えがありましたか。

②みなさんの話を聞いてどう思いましたか。



資料

家庭はどのような意味をもつ？（複数回答）

休息・やすらぎの場 61.8%

家族の団らんの場 60.2%

家族の絆を強める場 42.9%



内閣府「国民生活に関する世論調査」（令和6年）

令和6年の調査では、家庭の機能、役割はさまざまですが、休息・やすらぎの場そして家族の団らんの場と捉えています。

相談事例

心理相談の現場から

子どもをめぐる相談は実に多様です。相談の内容が多様であることに加え、問題の背景もまた、多様です。相談の経過もさらに多様です。心理相談の現場にいと多く子どもたちや保護者が抱える悩みの中に、家庭の場への不安、家庭が支えや安らぎの場になっていないことが形を変えて問題を引き起こしているケースに出会います。そして困難な状況の中から立ち上がっていく子どもにもまた出会います。「子どもの力はたくましい」と思わずにはいられません。しかし、困難な状況の中から子どもたちが立ち上がるには、やはり安心できる場と安心できる人の支えが必要です。